

自主学習グループOMLIN学び隊

自主学習グループ OMLIN 学び隊 とは…



▶ 大阪近郊の図書館関係者による自主学習グループです

大阪市立図書館職員を中心として、大阪府内の図書館に勤める職員や図書館に関わる地域の方も一緒に、これからの図書館について勉強しています。

興味のある方は大阪以外の方でも！

▶ 去年までに5回の勉強会を開催！

毎回テーマに合わせた講師のお話を伺った後に、参加者同士でも、そのテーマについて話し合っています。

- 第1回 2019年12月「図書館のお金のコト、本気で考えてみませんか？」講師：岡本真さん
- 第2回 2020年 2月「図書館と民主主義—公共とは？」講師：嶋田学さん
- 第3回 2020年11月「誰のための学校図書館か」講師：宮澤優子さん
- 第4回 2021年11月「レファレンスの未来を語る～RIGPの実践から見えてきたもの～」講師：下吹越かおるさん、桂まに子さん モデレーター：中尾将志さん
- 第5回 2022年11月「レファレンスの未来を語る Part2」講師：宮川陽子さん、日下九八さん

▶ そして、第6回のイベントは、『LRG 47号 学校図書館』の読書会！

第6回の勉強会は、2024年8月17日に実施しました。講師も参加者も会場に集まったリアルな場での読書会で、講師は『LRG 47号 学校図書館』の責任編集の一人でもある、宮澤優子さん。

学校司書や教員、公共図書館員、一般市民の方が参加され、様々な視点で読みあいました。講師の宮澤さんからは、リアル開催だからこそ話せるお話もお伺いできました。参加者の中には、学校図書館を使い倒している教員も参加されていて、リアルな学校図書館の変化を熱く語っておられたのが印象的でした。



『LRG 47号 学校図書館』

▶ これからも様々な切り口で勉強会を実施していきます！

画像：大阪市立図書館デジタルアーカイブ 引札『万綿頭仕入所』より

大阪市立図書館 デジタルアーカイブの取り組み



大阪市立図書館デジタルアーカイブのあゆみ

- 1996年 7月 「大阪市立図書館イメージ情報データベース」公開（館内専用端末）
- 2001年 5月 インターネット公開
- 2014年 1月 「大阪市立図書館デジタルアーカイブ」としてリニューアル
- 2017年 3月 一部画像をオープンデータとして提供開始（提供条件 CC-BY）
- 2019年10月 オープンデータの提供条件の変更（CC0）
- 2020年 1月 システム機種更新 リニューアル（ダウンロードボタン表示・専用ビューワ）
- 2021年 3月 国立国会図書館サーチとの連携開始
- 2021年 7月 ジャパンサーチとの連携開始

一部画像のオープンデータ化

大阪市立図書館では「大阪市オープンデータの取り組みに関する指針」や「大阪市ICT戦略」に基づき、活力と魅力ある大阪の実現に資することを目的に、デジタルアーカイブの著作権が消滅したデジタル画像情報（重要文化財「間重富・間家関係文書」含む）等のオープンデータ化を進め、約7,900点のコンテンツをCC0（CC0 1.0 全世界 パブリック・ドメイン提供）で提供しています。



令和5年度新規搭載コンテンツ

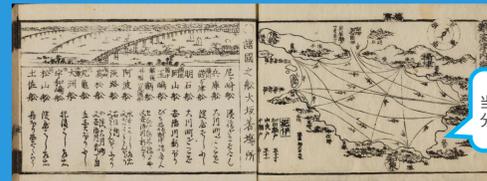
大阪市立図書館では、近世・近代の貴重資料を継続してデジタル化しています。令和5年度は、『西国船路調法記』（1739年：元文4年）、『増補海陸行程細見記』（1836年：天保7年）、『改正日本船路細見記』（1851年：嘉永4年）など、江戸期の航行・交通事情が分かる資料もデジタル化しました。



『大日本早引細見繪圖』



みなとみらいはこの辺り？



『改正日本船路細見記』

当時の航行の様子が分かります。

デジタルアーカイブのバーチャル展示 Webギャラリー「大阪の通りと筋」公開中！



大阪市立図書館デジタルアーカイブ オープンデータの取り組み



2017年3月に大阪市立図書館デジタルアーカイブの一部画像をオープンデータとして提供開始してから、あれこれ模索・工夫しながら利活用の取り組みを続けています。2024年度の取り組みを紹介します。



「つくろか！3ーよみがえれ、ものづくり百鬼夜行ー」開催！

2024年10月26日（土）、27日（日）の2日間、電子工作、アート、ロボット、ゲームなど、さまざまな分野の人がつくったものを発表して交流する、ものづくり博覧会「つくろか！3ーよみがえれ、ものづくり百鬼夜行ー」を大阪市立中央図書館にて開催しました。



「つくろか！」とは…

どんなジャンルでも、どんな技術レベルの人でも出展できる、「つくろか！」という想いを胸に、ものづくりをしているみんなが、ゆるーくつながっていくのを目指した会です。2018年12月に大阪市立中央図書館で初めて開催しました。

「つくろか！2」はコロナ禍でオンラインで開催され、今回6年ぶりのリアル開催となりました。

「つくろか！」という名称は、大阪の方言から、みんなでつくろよ！と呼びかけるイメージと、やわらかい語感から決定。

福岡「つくると！」を契機として、大阪のほか、広島「つくるけえ！」、横浜IoT「つくるよ！」、名古屋「つくろがや！」、千葉「こっしえる！」と、各地で開催されています。



「つくろか！3」に図書館ブースを出展！！

図書館もブースを出展し、「大阪市立図書館デジタルアーカイブの可能性（ミライ）を探る！」をテーマに、職員が楽しく作ったさまざまな作品を展示しました。



大阪市立図書館デジタルアーカイブの可能性（ミライ）を探る！



「つくろか！3」出展担当の職員が趣向を凝らして作った出展作品の数々を紹介！



作ってみた！ その1 「対戦カードゲーム「商Duel（あきないでゆる）」

「今まで作ったことのないものを作りたい」という想いを胸に、若手職員が作った対戦カードゲーム。

明治から大正期頃の商店の広告チラシである引札画像を活用したの、「商Duel（あきないでゆる）」と命名。

相手のカードがなくなるまで戦います！



作ってみた！ その3 「デジタルアーカイブまちがいがし」

デジタルアーカイブ画像でまちがいがしを作りました。右の絵に間違いが5つあるよ。さがしてみよう！



作ってみた！ その2 「だれのDAじゃれじゃかるた」

大阪市立図書館デジタルアーカイブの画像を使って、だれじゃれを優先した、50音にこだわらないカルタを制作。「つくろか！3」会場では、だれじゃれの読み札も募集しました！

あなたも作ってみませんか？
だれのDAじゃれじゃかるた
みなさまに「だれのDAじゃれじゃかるた」に参加していただくべく、フリー絵札を作りました。絵を見て、つうつうとだれじゃれを思い出してしまつたら、ぜひ、そのだれじゃれを教えてください！ 空白の読み札をお渡しします。*無料*
*大阪市立図書館デジタルアーカイブのCC0コンテンツの画像は、改変も自由ですので、絵札に文字や絵を書き入れるのもOKです！



present by 2D*one
職員自身が楽しみながら「作ってみた！」あれこれ。多くの方楽しんでいただき、貴重な機会でした！



こたえはこちら！